

第7章 事業計画の修正

史跡米子城跡に係る整備は、史跡の価値を確実に保存し継承していくことを基本とし、その上に立って史跡の活用を図っていくことが重要である。このような重要かつ大規模な史跡整備は、技術的にも財政的にも短期間で完結できるものではなく、今後の調査研究の進展状況や史跡追加指定の進捗状況及びそれに伴う整備内容の修正や追加等に柔軟に対応していく必要があり、整備の理念と方針のもと長期的に取り組む事業となる。

整備事業の実施時期については当初の策定のとおり15年とし、初期の5か年（令和元年～5年）を短期計画、続き5年（令和6年～令和10年）を中期計画、その後の5年（令和11年～15年）を長期計画とする。なお、調査成果等に基づき随時時点修正もおこなう。

・整備計画の優先順位と時点修正

平成31年に策定した『整備基本計画』では、「整備計画は、調査研究の成果で大きく変わる可能性があり、短期事業計画中に適宜、整備基本計画の見直し及び事業の修正を行う」としている。この段階では、三の丸（追加指定地）の整備事業については、短期事業計画において追加指定に向けての手続きを進め、指定後に、中期に取り組む整備計画としていた。しかし、今回の追加指定を受けて、整備にあたっての優先順位を遺構保護、三の丸広場の整備、来城者の安全性や利便性の確保を最優先とし、短期計画では三の丸広場および内堀の整備を実施する。すなわち、内郭④ゾーンの一部にあたる三の丸、内堀の整備事業を繰り上げ、短期整備として時点修正を行うこととする。その結果、当初、短期事業として挙げていた内郭①・②ゾーン（本丸・内膳丸）の遺構確認発掘調査などを中期事業以降に繰り下げるものとする。計画内容については後節に示す。

なお、整備計画は、調査研究の成果で大きく変わる可能性があり、事業計画期間中に適宜、整備基本計画の見直し及び事業の修正を行う。

・三の丸追加指定までの経緯

平成29年3月	史跡米子城跡保存活用計画策定
平成31年3月	史跡米子城跡整備基本計画策定
令和2年7月3日	三の丸（湊山球場敷地）追加指定意見具申
令和2年9月	湊山球場廃止、レフトスタンド撤去
令和2年11月20日	三の丸（旧湊山球場敷地）追加指定答申
令和3年3月20日	三の丸駐車場オープン
令和3年3月26日	三の丸（旧湊山球場敷地）追加指定官報告示

第1節 短期整備計画

短期整備計画を令和元(2019)年度～令和5(2023)年度の5箇年の期間として設定している。このうち、短期整備計画では、追加指定地を中心に整備を実施する。また、出山、深浦郭の史跡追加指定に取り組む。三の丸の整備にあたっては、遺構の状況を把握する必要があるとあり、令和2年度に三の丸駐車場部分の遺構確認発掘調査を実施し、米蔵の建物基礎、内堀石垣等を確認した。そのうえで、十分な保護盛土層を設けたうえで駐車場を整備した。令和3年度は引き続き三の丸の遺構確認発掘調査を実施し、米蔵の建物基礎、石組石敷水路、内堀等を検出、確認している。また、球場スタンド撤去工事を実施した。

既指定地については、喫緊の課題である桁形の石垣カルテ作成、石垣確認発掘調査を令和2年度から3年度にかけて行い、令和4年度に桁形石垣修復に向けての基本設計、令和5年度に実施設計を行う予定である。詳細を以下に示す。

・令和3年度の整備事業

- ①発掘調査成果の現地説明会の開催
- ②発掘調査現場の埋め戻し
- ③旧湊山球場内野スタンド(1塁側、3塁側)の撤去
- ④三の丸～二の丸の支障木伐採
- ⑤桁形の地表下の石垣カルテ作成
- ⑥裏中御門の石垣カルテ作成

※久米町バス停留所の名称に「米子城跡」を加え、車内放送案内に「米子城跡」を盛り込むなど公共交通機関の協力を得て、米子城跡の周知を推進。

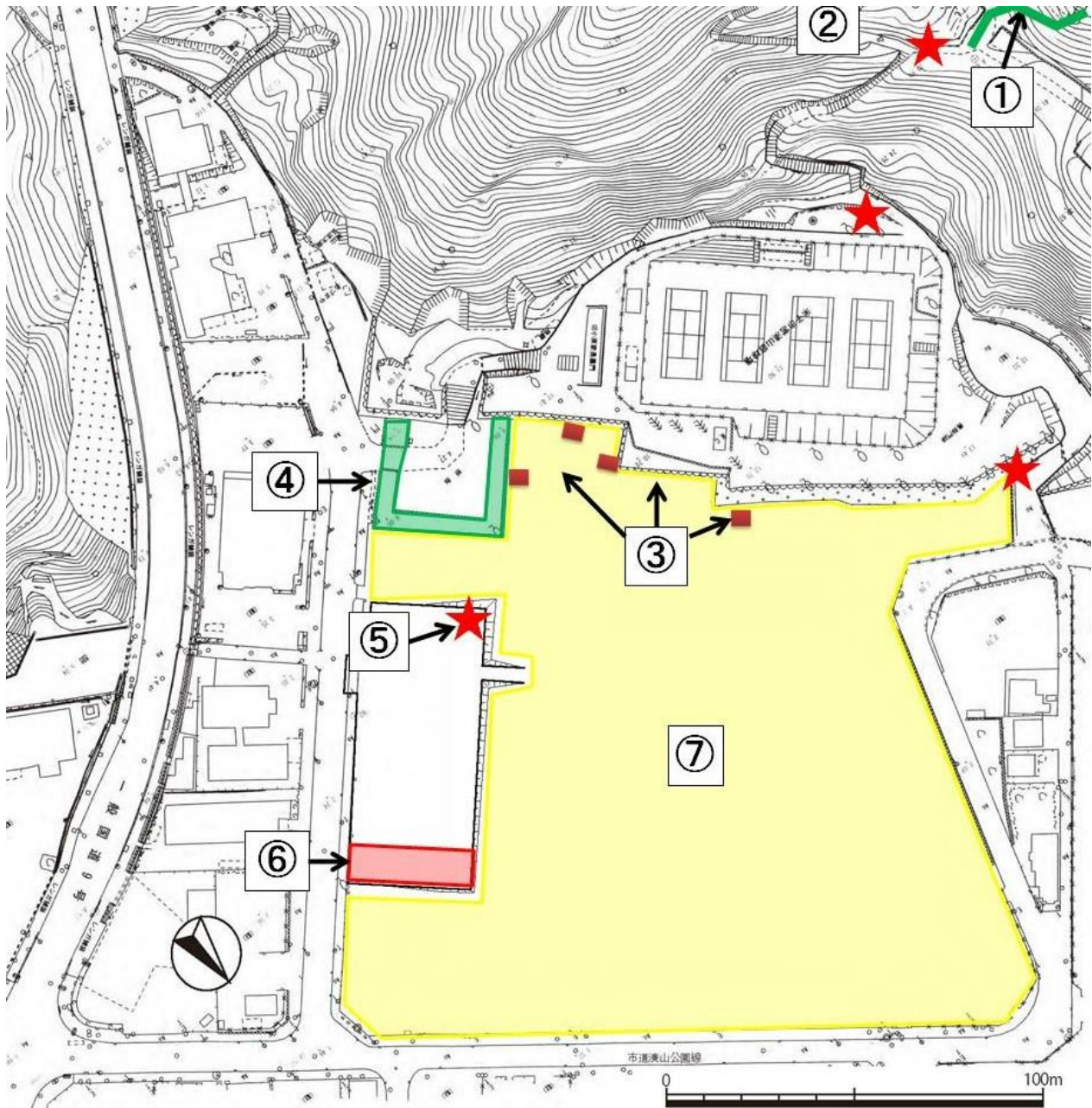
・令和4年度の整備事業

- ①登城路整備工事：艇庫側から内膳丸のルート
- ②支障木伐採：天守周辺から択伐
- ③遺構確認発掘調査：登城路整備に伴う遺構確認発掘調査、二の丸高石垣の基礎部発掘調査
- ④二の丸桁形石垣調査、基本設計：石垣保護に資する調査と基本設計
- ⑤案内看板設置工事(★は設置予定位置)：デザインルールに基づいた看板を新設、更新
- ⑥三の丸トイレ設計：簡易ガイダンス兼コインロッカー等を伴うトイレ設計を実施
- ⑦三の丸広場設計：三の丸広場整備の設計を実施、内堀の顕在化、その他遺構の平面表示等
- ⑧植生調査

・令和5年度の整備事業

【三の丸】三の丸広場整備工事、三の丸多目的トイレ整備工事

【その他】登城路整備工事、サイン類整備工事、支障木伐採、桁形石垣修復工事実施設計、裏中御門石垣応急保護、小原家長屋門屋根シート交換など



令和4年度整備事業

第2節 中期整備計画

中期整備計画を令和6(2024)年度～令和10(2028)年度の5箇年の期間として設定する。

中期整備計画では、前述のように短期整備計画において時点修正した結果、繰り越した内郭③ゾーン（二の丸御殿、表中御門、裏中御門）の遺構確認のための発掘調査を行い、整備の一助として性格の解明を行う。また、枳形石垣の修復工事を行い、二の丸高石垣の調査、基本設計及び実施設計を進めていく。

また、短期に続いて出山、深浦郭の史跡追加指定手続きを進め、実施された場合は当該地の遺構確認発掘調査や追加指定地の整備基本計画を策定することとする。

三の丸広場は令和7年度以降に供用開始予定とする。

第3節 長期整備計画

長期整備計画を令和11年度(2029)～令和15年度(2033)の5箇年の期間として設定する。長期整備計画では前述のように短期整備計画において時点修正した結果、繰り越した内郭①ゾーンの遺構確認のための発掘調査を行い、整備の一助として性格の解明を行い、基本設計、実施設計へと向かう。

第4節 事業費の想定

整備事業計画は、現時点における、15年程度の期間において史跡米子城跡の保存及び利活用に資するための基本的な調査、整備の進め方を年度ごとの計画としてまとめたものである。これを一覧にしたものが次項の「史跡米子城跡整備事業スケジュール」である。

事業費については、15年間の全体事業費が12億5千万円程度(うち市費負担分が5億円程度)、このうち短期的整備に係るものが5億5千万円程度(うち市費負担分が2億円程度)、中・長期の整備に係るものが7億円程度(うち市費負担分が3億円程度)と想定される。

当初5年間の短期的整備事業費は、園路の整備やサイン類の整備等の史跡公園としての基本的な整備に係るもののほか、危険木、支障木等の樹木の伐採に係る経費2億円程度(うち市費負担分が7千万円程度)、石垣や地盤等の調査に係る経費8千万円程度(うち市費負担分が5千万円程度)等を含むものである。

樹木の伐採については、並行して進めていく発掘調査や地盤調査の成果等に伴って伐採範囲や伐採量に影響が及ぶ可能性があるため、事業費の変動が生じることも想定しなければならない。

また、国史跡に追加指定された場合、民有地の公有化に係る経費(土地取得及び物件補償等に係る経費)が発生することも想定されるが、これらの額については、取得する時点において、不動産鑑定等に基づき算定した額を事業費として計上することとなる。

中・長期の整備に係る事業費については、短期的整備の進捗状況を踏まえての基本的な整備工事のほか、地盤調査、石垣調査の成果等に伴って、現時点での想定額には含まれていない、地盤の弱い箇所の崩落防止対策や修復等を含む石垣整備等の追加工事に係る事業費がさらに加わることも想定される。

上述したように、個々の整備案件については、整備事業全体が進展していくにしたがって様々な検討課題が生じてくることも考慮する必要があることから、整備事業の進捗状況や地盤調査、石垣調査、発掘調査等の成果を踏まえ、年度ごとに、事業規模、内容、事業費等を精査し、検討していかなければならないものである。

史跡米子城跡整備事業スケジュール(時点修正版)

令和4年11月現在

地区	令和4年11月現在																備考	
	短期			中期			長期											
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年以降		
史跡指定地内	全体	石垣	・石垣変位調査		・石垣カルテ作成													
		法面			石垣修理基本設計、実施設計、整備工事													
		サイン類			・調査研究(基本設計)	・実施設計 ・設置工事												
		登城路			・実施設計	・発掘調査 ・整備工事												・調査研究 ・2次整備工事
		樹木管理	・支障木伐採(本丸、お大師周辺)	・支障木伐採(本丸)	・支障木伐採(本丸、二の丸)	・支障木伐採(本丸)	・支障木伐採、樹木管理(本丸、内膳丸他)											
	内郭①ゾーン	本丸		・史資料調査		・サイン設置						・発掘調査	・石垣カルテ作成	・石垣修復、土塀復元検討	・本丸石垣基本設計	・本丸石垣実施設計、整備工事	・四重櫓復元検討	
		水手御門下郭					・サイン設置	・史資料調査			・遺構保存工事	・発掘調査 ・サイン設置 ・ベンチ設置	・石垣カルテ作成	・整備基本設計	・整備実施設計	・整備工事		
		八幡台郭						・史資料調査			・サイン設置		・発掘調査	・石垣カルテ作成 ・整備基本設計	・整備実施設計	・整備工事		
		盛り石垣				・サイン設置					・史資料調査 ・登城路迂回、石仏移設	・発掘調査 ・整備方法検討						・石垣修復基本設計、実施設計、整備工事
		塀堀									・サイン設置	・発掘調査 ・史資料調査 ・整備方法検討						
	内郭②ゾーン	内膳丸					・サイン設置			・石垣カルテ作成	・史資料調査 ・発掘調査				・整備方法検討	・整備工事		
	内郭③ゾーン	御殿				・発掘調査	・史資料調査				・(御殿発掘調査)	・整備基本設計	・整備実施設計	・御殿石垣カルテ作成	・御殿石垣整備基本設計	・御殿石垣実施設計	・整備工事	
		裏中御門			・脇石垣調査、石垣カルテ作成	・サイン設置	・発掘調査 ・脇石垣実施設計	・脇石垣応急保護	・整備方法検討							・石垣修復基本設計	・石垣修復実施設計、整備工事	
		表中御門				・発掘調査	・サイン設置				・長屋門部分発掘調査	・基本設計	・実施設計	・整備工事				
		高石垣周辺		・支障木伐採		・発掘調査 ・石垣カルテ作成	・サイン設置			・石垣修復基本設計	・石垣修復実施設計	・石垣修復	・土塀復元検討	・土塀復元基本設計	・土塀復元実施設計	・土塀復元設置工事		
		枅形		・史資料調査 ・発掘調査 ・石垣カルテ作成		・サイン設置	・石垣修復基本設計	・石垣修復実施設計	・石垣修復	・枅形整備工事	・公開							
		小原家長屋門					・屋根シート交換	・移設方法検討 ・史資料調査	・移設基本設計	・移設実施設計	・移設工事							
	内郭④ゾーン	三の丸(内堀)	・追加指定手続	・球場撤去工事	・三の丸広場実施設計 ・トイレ整備実施設計 ・サイン類設置	・三の丸広場整備工事 ・トイレ整備工事		・公開	・枅形周辺整備実施設計	・枅形周辺整備工事							・第2次整備工事	
	史跡指定地外	内郭⑤ゾーン	深浦							・追加指定手続	・発掘調査 ・史資料調査				・整備方針検討			
		内郭⑥ゾーン	出山							・追加指定手続	・発掘調査 ・史資料調査				・整備方針検討	・整備工事		
内郭⑦ゾーン		飯山(采女丸)												・追加指定検討				
調査等	全体	自然環境調査	・樹木調査	・植生調査														
	全体	史資料調査	・史資料調査															
その他	ガイダンス施設				・整備方針決定	・整備基本設計	・整備実施設計	・整備工事										
概算事業費(千円)	総額	積算中	36,144	74,559	111,632	165,000	115,000			積算中							積算中	
うち市費(千円)	総額	積算中	12,049	58,907	82,432	56,000	38,500			積算中							積算中	

※民有地買収経費は含まない。